

平成30年度学校経営計画書

平成30年4月4日
岡山県立勝山高等学校

●本校のミッション（使命、存在意義）

- (1) 伝統校としての誇りと使命感を継承しながら安全・良質な学習環境を保ち、生徒の知性や創造力を大きく伸長して、地域から期待され信頼される学校であり続ける。
- (2) 心身ともに健康で、豊かな教養と高い倫理観を備え、郷土の文化や伝統を尊重する態度及び国際的視野を持って判断・行動し、広く社会に貢献できる人材を育成する。

●内外の環境分析

生徒は素直で、勉学に対して真面目に取り組んでおり、学校行事や部活動、ボランティア活動等で積極的に活動する活発な生徒が多い。保護者は教育への関心が高く学校の方針に理解がある。地域と連携した教育活動も盛んに行い、地域の将来をリードする人材を育成する学校として大きな期待が寄せられている。

●ミッションの追求を通じて実現しようとする本校の学校経営ビジョン（将来像、目指す姿）

- (1) 生徒一人一人の学力向上と進路実現を図り、「学び、考え、行動する態度」を育てる学校
- (2) 家庭や地域と連携し、生徒に幅広い体験をさせて豊かな人間性を育み、将来にわたって社会で個性・能力を発揮できるような人材を育成する学校

●学校経営目標

- (1) 学習指導の充実、及び望ましい職業観・勤労観の育成による生徒の進路実現
- (2) 地域社会との連携やグローバル社会に対応した学びを通して、よりよい社会人の育成
- (3) 魅力ある教育活動の積極的な発信等による、地域からの信頼向上と志願者の確保
- (4) 教育環境の整備及び学校組織の活性化と計画的・効率的な業務遂行、危機管理の徹底
- (5) 教職員の資質能力向上と同僚性の高揚、及び不祥事の未然防止

●今年度の具体的な重点目標

本校が育成すべき生徒像を「よりよい社会人となるために、知識や技能を身に付け、自ら視野を広げたり思考を深めたりできる生徒」とし、それに基づいて次の2点を重点目標として掲げる。

- (1) 教員の授業力・指導力の充実に組織的に取り組み、生徒の学習習慣の定着を図り、生徒の知識や技能を定着させる。
- (2) 教科指導、特別活動、部活動などあらゆる教育活動を通じて、自ら視野を広げたり思考を深めたりすることができる生徒を育成する。